

高校野球として周知徹底していただきたい事項

長野県高等学校野球連盟

1. 礼儀正しく、マナーに十分注意すること。
2. 試合中、攻守交代は迅速に、全力疾走を心掛けること。
3. 監督・選手は入場の際、試合用ユニホームを着用して下さい。Tシャツでの入場やウォームアップは厳禁です。
4. 球場内に入ることができるのは登録選手 20 名および大会用に発行されたリボンを着けた者のみです（リボンは左胸に着けて下さい）。ダッグアウト内は、責任教師・監督・記録員各 1 名、登録選手 20 名の計 23 名のみです。試合中、登録者以外のベンチ裏等への立ち入りを禁止します。ノッカー 1 名とノック補助員 5 名は、ノック時のみグラウンドに入れますが、ボールボーイ 3 名以外はノック終了後、直ちに退出して下さい。可能なチームはボールボーイ 3 名を出して下さい。
5. ノック補助員はノックを受けることはできません。ただし一塁ベースに限り野手からの送球を捕球することは認めています。
6. ベンチで円陣を組むとき、あるいは、攻守交代で選手を送り迎えする時、ベンチ前からあまり前に出ないようにして下さい。
7. プロの真似はしないこと。例えば本塁打を打った選手を迎えるためグラウンドに出たり、ベンチ前でのハイタッチや奇声をあげて手拍子などで選手を迎える行為は慎むこと。拍手で選手を迎えるようにして下さい。
8. 5 回終了後、グラウンドを整備します。審判委員が再度グラウンドに出てくるまで守備側のチームはベンチ前でキャッチボールを、攻撃側のチームはバットスイングをしてそれぞれ待機して下さい。
9. メガホンのベンチへの持ち込み 2 個以内とし、使用は部長・監督のみとします。
10. 試合用具と関係のないもの（トレーニング器具・千羽鶴等）はベンチ内に持ち込めません。また、試合中ベンチ内における携帯電話、ラジオ等の使用は厳禁します。
11. ハーフスイングについては、捕手よりアピールがあれば、主審は塁審に質すことができますが、捕手の塁審へのリクエストはできません。
12. 次打者席でのトレーニングバットの使用は認められていますが、投手が投球動作にはいったら打球を避けられる姿勢で待機してください。
13. 球場の関係で太陽光線を避けるため、サングラスを使用する時は事前に審判委員・本部役員に届け出て下さい。
14. ネット裏スタンド正面付近（制限区域内）でのビデオ撮影等のご遠慮下さい。
15. 応援団も責任教師の監督下にあります。節度のある応援、球場美化等の指導もお願いします。
16. 各球場にフィジカルトレーナーを配置します。テーピング・試合後のマッサージ等、積極的にご活用下さい。
17. 大会要項・各会場案内などに書かれていることは厳守して下さい。